

SNS

市公式 SNS（会員制交流サイト）では、防災・緊急情報をはじめ市役所からのお知らせを発信しています。LINE と X（旧 Twitter）では、防災行政無線の放送内容も配信しています。

市公式LINE



@hitoyoshi_city

市公式Facebook



@hitoyoshishi

市公式X（旧Twitter）



@hitoyoshishi

Yahoo!防災速報アプリ



「地域の設定」で「人吉市」を設定してください

防災情報の収集は市公式 LINE が便利！



市公式 LINE を友だちに追加しておく、リッチメニューから簡単に市防災ポータルサイトや市総合防災マップ web 版、防災行政無線の放送履歴を見ることができて便利です。防災行政無線の放送内容もリアルタイムでトーク画面に届きます。

友だち追加方法

登録方法 1

左の 2 次元コードをスマートフォンのカメラで読み取って追加してください。

登録方法 2

LINE アプリを開いて「人吉市」または「@hitoyoshi_city」で検索。人吉市 LINE 公式アカウントを選択して「追加」ボタンを押してください。

避難開始のタイミングを確認

警戒レベル	市民がとるべき行動	避難情報など
5	命の危険 直ちに安全確保！ すでに災害が発生している状況。身近な場所で命を守る最善の行動をとる	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難！		
4	危険な場所から 全員避難 災害が発生する前に緊急避難が必要な状況	避難指示
3	危険な場所から 高齢者などは避難 避難に支援が必要な高齢者などは早めに避難	高齢者等避難

市では、市民の皆さんの生命に危険が及ぶと判断した場合、警戒レベル3から警戒レベル5の避難情報を発令し、避難を促します。

避難情報は防災行政無線や市ホームページ、市公式 SNS などを使ってお知らせします。天気予報やニュースなどで大雨が予測される場合は、これらの情報に注意しておきましょう。

水害は地震と違って事前に予測できます。各メディアで情報を収集し、早めの避難を心掛けましょう。夜中に豪雨が予想される場合は、テレビやラジオを付けたまま寝たり、スマホを枕元に置いたりすることをお勧めします



市防災ポータルサイト

球磨川などの河川情報、気象情報、避難所情報など、防災・災害情報をまとめたサイトで、災害時にすぐに情報を取得できます。



▲市防災ポータルサイト

球磨川ライブカメラ

八代河川国道事務所ホームページでは、球磨川のライブカメラや河川水位、雨量、レーダー雨量などの情報を見ることができます。



タブを選んでクリックすると河川のそれぞれの情報を見ることができます

右の 2 次元コードを読み取るか、「早よ見なっせ球磨川」と検索してください。



防災ラジオ

1 時間当たりの雨量が 50mm を超えると、周囲の音が聞こえなくなります。防災ラジオは常に乾電池と AC アダプタを取り付けておき、玄関や居間、台所など生活の中心となる場所に設置してください。放送が聞こえない、途切れるなどの場合は市防災課にご相談ください。

まだ受け取っていない人は市防災課にお越しください。



テレビ



地デジ 3 チャンネル

視聴方法

- ① RKK テレビを視聴
- ② リモコンの d ボタンを押す
- ③ 「デタポン」を選び「決定」を押す

情報収集は防災対策の第一歩。最新の防災情報を入手することで危険を察知し、避難のタイミングを逃さないようにしましょう。

防災情報を入手する

ライティング防災アラート

市では、球磨川の氾濫危険度を照明色の変化で視覚的に知らせ、早めの避難行動を促す「ライティング防災アラートシステム」を運用しています。

緊急時に川や橋を直接見に行くことは避け、防災ポータルサイトや河川カメラなどで確認し、適切な避難行動をとってください。



- 計画高水位以上 (4.07m) >>> 赤色が点滅します
- 氾濫危険水位以上 (3.40m) >>> 赤色に光ります
- 氾濫注意水位以上 (3.00m) >>> 白色に光ります

▲水の手橋の手すりなどに、変色可能なLED（発光ダイオード）照明を設置

※防災ラジオは校区ごとに放送設定しています。引越など、校区が変わった場合、そのままでは防災無線が放送されません。設定の変更が必要ですので、市防災課に防災ラジオをお持ちください。

※防災行政無線が聞こえなかった場合、防災ラジオで聞き直しをすることができます。



聞き直しボタンを押すと、流れた防災無線を聞き直すことが可能